

2018-19 年度 R I テーマ Be The Inspiration ～インスピレーションになろう～
第 2580 地区ターゲット【研修】と【活性化】 クラブテーマ「周囲を感化しよう！」



インスピレーションになろう

R I 会長 / バリー・ラシン 第 2580 地区ガバナー / 松坂順一
東京池袋西ロータリークラブ 創立 1972 年 4 月 10 日 (承認 1972 年 5 月 12 日)
例会 / 毎週月曜日 12:30~13:30 東武百貨店 14F バンケットホール
会長 / 西澤心人 副会長 / 浦野静夫 (会長エレクト) ・奥野仁己 幹事 / 佐藤 進
会報委員長 / 白石庄一郎 URL: <http://www.ike-nishi-rc.jp/>
事務局 / 豊島区池袋 2-18-2-201
TEL: 03-3982-8488 FAX: 03-3982-8494 E-mail: info@ike-nishi-rc.jp



第 2132 回例会号 2019 年 3 月 25 日発行

本日の例会 / 第 2132 回例会 (3. 25)

司会: 長尾祐一 副 SAA
ロータリーソング: 我等の生業
ソングリーダー: 白石庄一郎 副 SAA

本日のプログラム

◇卓話「墨絵の話」
全国水墨画美術協会副会長
日本美術家連盟正会員
NHK・Eテレ水墨画講師
王 子江様 (佐々木会員紹介)

次回の例会 / 第 2133 回 (3/26・火曜 夜) 「移動例会」

■六本木 国際文化会館 19 時点鐘~21 時閉会予定
■現地集合、会費ひとり 15,000 円
※4 月 1 日(月)の例会はございません。

お知らせ: クラブ内

◇4 月例会スケジュール (次々回以降)

振替休会: 1 日(月)

第 2134 回: 8 日(月)
PETS 報告会・社会奉仕フォーラム
浦野副会長・田口社会奉仕委員長

第 2135 回: 15 日(月)
卓話 / 三遊亭圓窓師匠 (田島会員紹介)

定款休会: 22 日(月)

祝日休会: 29 日(月)

◇4 月例会受付当番 / 平井会員、酒巻会員

前回の例会 / 第 2131 回 (3. 11)

司会: 長尾祐一 副 SAA
ロータリーソング: それでこそロータリー
ソングリーダー: 白石庄一郎 副 SAA

ゲスト・ビジター (3 名)

ハロルド・ジョージ・メイ様 (卓話者)
栗林 知絵子様
(NPO 法人豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク 理事長)
塩島 賢次様 (元会員)

会長報告

1. 地区 RYLA 委員長 嶋村様より、先ごろ沖縄で行われました「第 1 回 RYLA セミナー」開催御礼をいただきました。当クラブでも多数の方に「登録」のご協力をいただき、誠にありがとうございました。「報告交流会」のご案内も来ておりますので、詳細は入口テーブルをご覧ください。
2. 5 月「5 クラブ合同例会」の出欠を期日までに返信してください。
3. 来週 18 日は祝日週で休会です。次回は再来週 25 日(月)の昼間に東武バンケットで通常例会、26 日は移動例会(夜間)と連続になりますのでご注意ください。
4. 田口社会奉仕委員長より「NPO 法人豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク」理事長 栗林様へ、電子辞書 7 台を贈呈申し上げます。

幹事報告

【出席関連】

- ① 3 月 27 日開催「2019-20 年度 PETS」に浦野会員、平井会員が出席します。

②3月28日開催「地区奉仕活動情報交換研究会」に平井会員が出席します。



田口社会奉仕委員長挨拶



栗林理事長へ贈呈

プログラム

- ◇卓話「企業におけるマーケティングの重要性」
 新日本プロレスリング株式会社
 代表取締役社長兼最高経営責任者
 ハロルド・ジョージ・メイ様（無木会員紹介）



メイ様、貴重なお話をありがとうございました。

出席報告(3.11)

会員数	出席	欠席	出席率	2/21 (地区大会) 修正出席率
32	20	12	62.50%	65.51%

<ニコニコボックス>

- ◇関根会員（結婚記念）：美味しいワイン、有難うございました。お蔭様で53回目の結婚記念日を迎えることができました。
 ◇無木会員：ハロルドさん、大変お忙しい中、例会に出席いただきありがとうございます。卓話、楽しみにしています。



■コーディネーターニュース2019年3月号より(抜粋) 「2019年国際協議会が開催されました」

2019年1月13日から19日まで、アメリカのサンディエゴで国際協議会が開催されました。この3月号がお手元に届くころは、各地区のガバナーエレクトは国際協議会での成果を新年度に生かすべく、PETSや地区研修・協議会の準備に大わらわでしょう。2019年は3年ごとに開催される規定審議会の年でもあります。2016年の規定審議会では、「柔軟性」のキーワードの下、例会の開催頻度や態様、そして出席について決める「例会と出席」、会員の入会資格を決める「会員身分」、この二つのカテゴリーにおいて、それぞれのクラブ細則で決めれば標準ロータリークラブ定款に反していても細則の方が優先するという、まさに驚きの改正がなされたことはいまだに記憶に新しいところです。「柔軟性」を実現したクラブはどの程度あるのでしょうか。また、その成果は上がっているのでしょうか。

2019年国際協議会で国際ロータリーのジョン・ヒューコ事務総長は「革新性と柔軟性」というテーマで講演し、「家族も気軽に参加でき、移動型の例会時間と例会場所を採用したクラブ、「組織的に地元のローターアクトクラブとインターアクトクラブを活動に参加させる」ようにしたクラブを紹介しています。さらには「パスポートクラブ」という新しいコンセプトのクラブを紹介し、このクラブでは例会を開くのは年間僅かに6回で、オプションとして例会がない月に交流行事を開いているということです（このクラブでは財団に毎年1000ドル寄付するか、ロータリークラブや地区内のNPOと一緒に少なくとも40時間の社会奉仕を行わねばならないそうです。）

「柔軟性」は一面では既に世界標準になっているということでしょうか。もしそうであれば、それが既存のロータリークラブの活性化にどの程度の成果をもたらしたかについて、もっと実証性のあるデータを示してほしいと思います。そして是非とも先端的な実践をしているクラブの会長や幹事の考えを聞きたいものです。地区やゾーンで希望者を募り、新しい試みを実践しているクラブの訪問ツアーを企画するの一案かもしれません。

ガバナーエレクトは、今、ロータリーの最も新しい情報に接した存在でしょう。私たちコーディネーターは今後もその手助けをし、ロータリーの発展のために役立ちたいと考えています。

第3ゾーンロータリーコーディネーター補佐

滝澤功治（神戸須磨RC）